

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 5 年 7 月 25 日

住所 長野市大字鶴賀 133 番地 1

企業名 長野信用金庫

代表者 市川 公一

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

長野信用金庫は、地域金融機関として、SDGs が目指す持続可能な社会の実現に向けた取り組みに賛同し、当金庫の事業活動を通じて SDGs の達成に尽力します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況
			登録年月日：令和 4 年 7 月 26 日
☑環境 □社会 □経済	・ 電力使用量を削減する。 (2019/3)	・ 電力使用量 5.5%以上削減。	・ 電気使用量 7.9%削減 (2019/3⇒2023/3)
□環境 ☑社会 ☑経済	・ 総合職、専任職の女性職員を増加する。 (2019/3)	・ 女性職員に占める総合職、専任職の比率 30.0%以上。 (2019/3 22.7% ⇒ 2030/3 30.0%)	・ 女性職員に占める総合職、専任職の比率 23.8% (2019/3⇒2023/3)
□環境 □社会 □経済			

【記載留意点】

- ・ 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・ 指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・ 「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・ 重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・ 重点的な取組及び指標の進捗状況については、年 1 回以上進捗管理を行い、長野県 SDGs 推進企業情報サイト (NAGANO SDGs BUSINESS PORTAL) で公表してください。

カ テ ゴ リ	非 該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001認証を令和3年3月末に返上、その後も環境に配慮した活動を継続して行っている。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・ディスクロージャー誌、HP等で環境に対する取り組みを掲載し、開示している。												12.6					
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・本部敷地内においては、再生可能エネルギーである地中熱を利用した空調システムと太陽熱、地中熱を利用した給湯システムを稼働させている。							7.2						13				
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・本部、営業部で使用する電力は全て森林バイオマス発電により作られた電力を調達している、また、地中熱利用システムも構築し持続的利用を行っている。												12.2	13	14	15		
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「接待・贈答に関する規程」により、社会からの疑惑・不信を招く一切の行為を排除している。接待・贈答を行う場合は「接待・贈答報告書」による報告と承認を受けている。																16 16.5	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・各種規程、要領、マニュアル等を通じて、周知・徹底を図っている。																16	
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・商標権の取得及び管理を適切に行っている。								8.2 8.3	9								
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報取扱事業者として「個人情報保護宣言」を定め、「個人情報保護方針（プライバシーポリシー）」、「個人情報の保護と利用に関する取扱要領」等に基づき、個人情報を管理している。また、四半期毎に個人情報取扱状況を点検し、適切に管理を行っている。																16	
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・業務形態上、紛争鉱物の取り扱いが生じない。																16	
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・各種規程、要領、マニュアルの制定や外部講師による研修などを通じて、ハラスメント等のない職場づくりへの啓蒙・教育に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・商品、サービスの開発時は、お客さま目線を第一に検討している。 ・商品内容の理解を促すため概要説明書を作成している。			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・随時、お客さまからの意見や要望を汲み上げ、金庫内にて公表し、商品・サービスの開発、改善に努めている。									9								
30	□ □ □	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・エコ配慮型通帳（カーボンオフセット通帳）を取り扱っている。 ・環境配慮型住宅への金利優遇制度を設定している。（住宅ローン、リフォームローン） ・㈱ウェストエネルギーソリューションとの業務提携を行い、再生エネルギー普及に向けた取り組みを行っている。 ・奨励品の脱プラスチックへの取り組みを実施している。（紙製証書ケースの使用、プラ袋の廃止等） ・再生可能エネルギー設備資金や省エネルギー設備資金等に対応する「しんきんゼロカーボンサポート資金」を取り扱っている。 ・「創立100周年記念 未来の森林応援定期」を募集し、豊かな森林キャンペーンを通じ、募集総額の一部を当庫負担で植樹・育林活動に活用している。						6						12	13	14	15		
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・後見制度における被後見人の財産保護を目的として「後見制度支援預金」を取り扱っている。 ・長野信用金庫と北信全15市町村で構成する「北信まちづくりプラットフォーム」が、連絡会議等で情報共有や意見交換をしながら北信地区の喫緊の課題解決にむけ連携事業に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当 □	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・会員組織の金融機関として、会員の代表たる総代とのコミュニケーション重視による対話に努めている。 ・地域企業への経営指導や本業支援を励行し、与える影響についてモニタリングしている。また、毎月、景況アンケートを実施し経済動向を把握している。				4					9		11	12		14	15		17
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の未来を担う学校・団体等を支援し、魅力ある地域づくりを目的として寄贈型私募債を取り扱っている。 ・県内6信金で「交通安全黄色いハンカチ」を共同調製し、北信の小学校・特別支援学校の入学児童に贈呈している。 ・6月と9月に全店グリーン運動として路上清掃を実施している。また、6月15日の「信用金庫の日」に募金活動、献血を実施している。 ・古切手、ペットボトルキャップを集めて寄贈している。 ・創立100周年の感謝を込めて、100の地域貢献活動「ありがとう100」を実施している。				4							11			14	15		17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・本部、本店の電力は全て地場の森林バイオマス発電により作られた電力を使用している。 ・長野しんきんビジネスフェアにて地消地産・地産外商を促進するための商談支援を実施している。								8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営計画書、コンプライアンス・マニュアルや経営陣との直接対話等を通じて、周知・徹底をしている。								8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・「コンプライアンス基本方針」を定め、「コンプライアンス・マニュアル」に掲載し、従業員等に貸与して法令等の遵守について周知を図っている。 ・各部店でコンプライアンス研修を毎月1回実施している。																16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・「本部職務権限規程」で当金庫の本部各職位の職務権限を明確にし、組織の合理化をはかり、業務の組織的かつ能率的な運営に資することを定めている。																	16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・外郭団体等のステークホルダーと適宜意見交換を行い、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切な対応を行っている。																16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスクに関する基本方針及び管理規程を定め、統括的なリスク管理部署を設置し態勢整備を進めている。また、リスク区分ごとに部会を設置し、リスクの把握・管理状況を確認している。																	16
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	「長野信用金庫行動憲章」の中で、「信用金庫の社会的責任と公共的使命」を定めている。また、「コンプライアンス・マニュアル」の冒頭において、CSRの観点を踏まえつつ、コンプライアンスを実践することを定めている。																	16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCP(業務継続計画)を作成し、危機発生時の対応手順の習熟・確認のため、毎年定期的に訓練を実施している。									9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・「当金庫のビジョン」実現を目指すことにより、持続可能なビジネスモデルの構築に努めている。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】 ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）
